

Secure Firewall Threat DefenseのDevice Upgrade Wizardによるソフトウェアのアップグレード

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[ライセンス](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[FMCウィザードのフロー](#)

[FTD HAフロー](#)

[クラスタFTDフロー](#)

[確認](#)

概要

このドキュメントでは、 Upgrade Wizard シスコの Secure Firewall Threat Defense (FTD) さまざまなオプションを使用できます

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 『シスコ Secure Firewall Threat Defense (FTD)』
- 『シスコ Secure Firewall Management Center (FMC)』

ライセンス

特定のライセンス要件はありません。基本ライセンスで十分です

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- 『シスコ Secure Firewall Threat Defense (FTD),シスコ Secure Firewall Management Center (FMC) version 7.2.1』

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してく

ださい。

背景説明

新しい Upgrade Wizard FTDについては、FTDソフトウェアリリース7.0で導入されました。

このウィザードには、次のような利点があります。

- New Device Upgradeページ
- 複数のFTDアップグレードを並行して実行
- アップグレードするターゲットデバイスの選択に適した組織

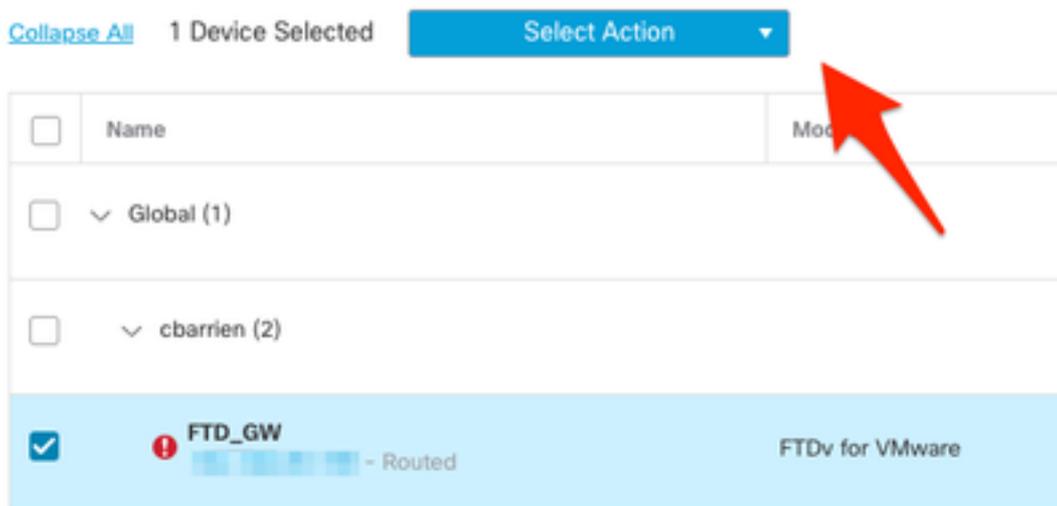
FMCウィザードのフロー

ステップ1、2、および3はオプションです。ショートカットはステップ4から始まります。

ステップ0：FMCにインストールするパッケージをアップロードします。

ステップ1：移動先 **Devices > Device management**.

ステップ2：アップグレードするデバイスを選択して、上部にメニューを表示します。

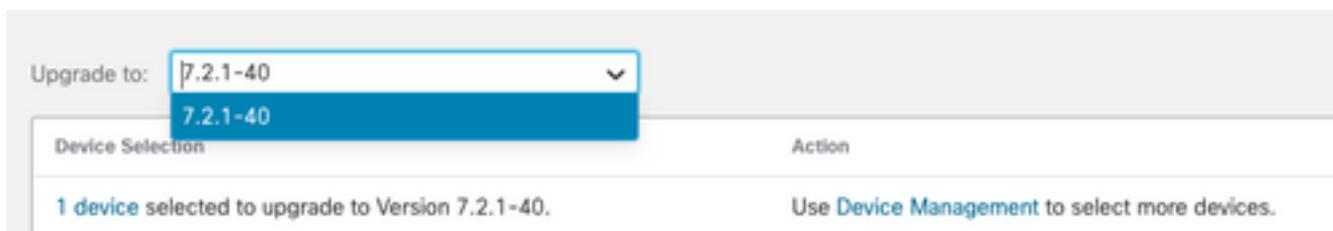


ステップ3：クリック **Upgrade Firepower Software** を使用して、**Device Upgrade** 表示します。

ショートカット：選択 **Devices / Device Upgrade [general]**メニューから選択します。

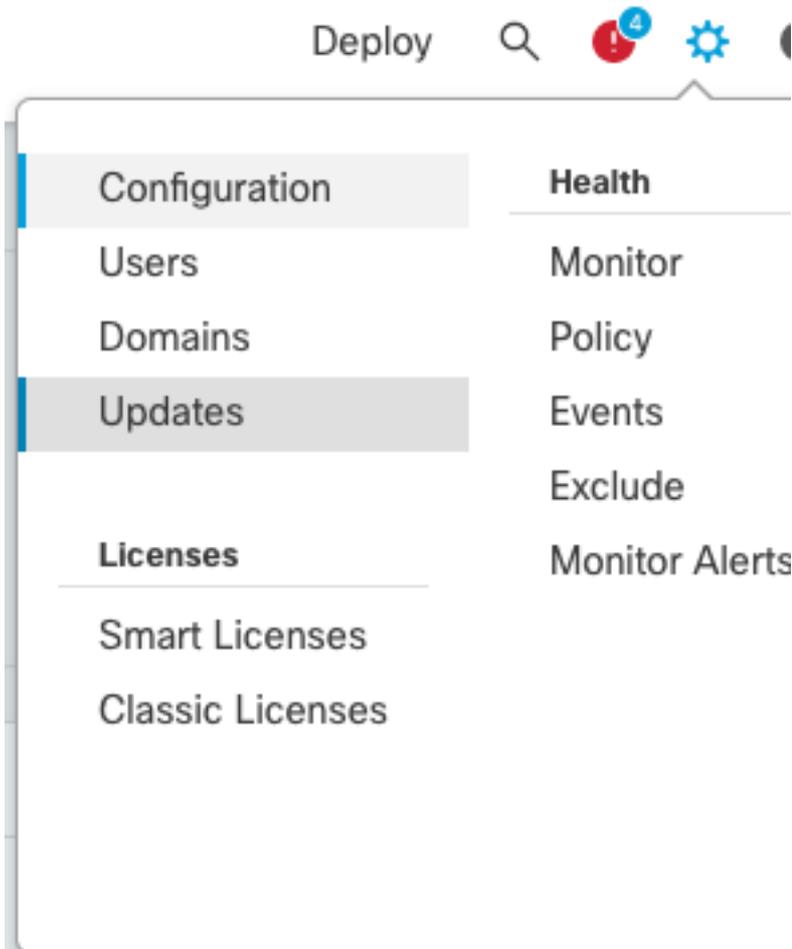
ステップ4：アップグレードするデバイスが選択されていることを確認します。

ステップ5：内 **Upgrade to** オプションで、ターゲットバージョンを選択します。



手順 6 : 表示されたメニューで、アップグレードパッケージをコピーするためにFTDにイメージをプッシュします (このプロセスが実行されていない場合) 。

(シスコでは、古い方法でアップデートをプッシュし、 **Configuration > Updates**) 。



手順 7 : クリック **Readiness** 完了するには、メニュータスクでそれを確認して監視します。完了したら、次をクリックします。 **Next**.

ステップ 8 : クリック **Start Upgrade** を使用して確認し、 **Upgrade** をクリックして、クエリーを実行します。

ステップ 9 : クリック **Finish** をクリックしてウィザードを完了し、閉じます。

ステップ 10 : Cisco Unified Communications Manager内の **Tasks** メニュー。

FTD HAフロー

FTD HAアップグレードフローでは、変更する唯一のオプションは、どのFTDユニットがアクティブとして動作し、どのユニットがスタンバイとして動作するかを決定することです。

FTD-HAのアップグレードのプロセスは次のとおりです。

1. スタンバイユニットのアップグレード (リロードは自動的に行われます) 。
2. フェールオーバー。
3. 新しいスタンバイユニットのアップグレード (リロードは自動的に行われます) 。
4. 手動フェールオーバー (オプション) 。

クラスタFTDフロー

クラスタのアップグレードフローでは、要件に応じてデータユニットのアップグレード順序を変更できます。

通常のフローは次のとおりです。

1. データユニットのアップグレード（リロードは自動的に行われます）。
2. 制御ユニットのクラスタを無効にします（自動的に実行）。
3. 古いコントロールユニットをアップグレードします（リロードは自動的に行われます）。
4. 古いクラスタユニットをクラスタに参加させます（自動的に実行）。

クラスタデバイスの準備状態チェックが完了したら、凡例が表示されているボタンをクリックします **Change Upgrade Order**。



ポップアップメニューが表示されたら、目的の順序で先頭にドラッグアンドドロップします。



確認

- **Tasks**メニューのすべてのステップを監視します。

Deployments Upgrades **Health** Tasks Show Notifications

20+ total | 0 waiting | 1 running | 0 retrying | 20+ success | 0 failures | Filter

- Remote Install – Global
 Apply Cisco FTD Upgrade 7.2.1-40 to FTD(s) 14m 14s ✕
 Successfully updated 1 devices.
 Please reapply policies to your managed devices.
- Remote Readiness Check – Global
 Checking Cisco FTD Upgrade 7.2.1-40 on [FTD_GW] 1m 45s ✕
 Success. OK to upgrade to 7.2.1-40 version.
- Update Push – Global
 Push to FTD_GW 28s ✕
 Complete

- 内 Devices Management 新しいタブが表示されます Upgradeデバイスのアップグレードパスが表示されます。

View By: Domain Deployment history

All (2) Error (1) Warning (0) Offline (0) Normal (1) Deployment Pending (1) **Upgrade (1)** Search Device Add

Collapse All

Name	Model	Version	Chassis	Access Control Policy	Group	Upgrade Path	Upgrade Status
Global (1)							
cbarrien (1)							
FTD_GW Routed	FTDv for VMware	7.2.1	N/A	FTD		7.1.0-90 -> 7.2.1-40	Completed

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。